

第2期森町まち・ひと・しごと創生総合戦略

高校生アンケート調査

報告書

令和2年 10 月

森 町

目 次

I	調査概要	1
	■調査の目的	1
	■調査の方法	1
	■調査結果の見方	1
II	調査結果	2
	(1) 回答者の属性	2
	(2) 調査結果	3
	1 森町についての興味関心度	3
	2 卒業後について	5
	3 人口減少について	8
	4 住んでいる地域について	11
	(3) 自由意見	18
III	調査票	25

I 調査概要

■調査の目的

本調査は、第2期森町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定にあたり、次世代を担う高校生の意見を把握し、戦略策定の一助とすることを目的としています。

■調査の方法

	高校生の意識・希望調査
対 象	静岡県立遠江総合高等学校2年生 220 名
方 法	学校にて配布、提出を依頼し、回収
期 間	令和2年7月に実施
回収方法	有効回収数 220 票、有効回収率 100%
調査項目	森町についての興味関心度 卒業後について 人口減少について 住んでいる地域について

■調査結果の見方

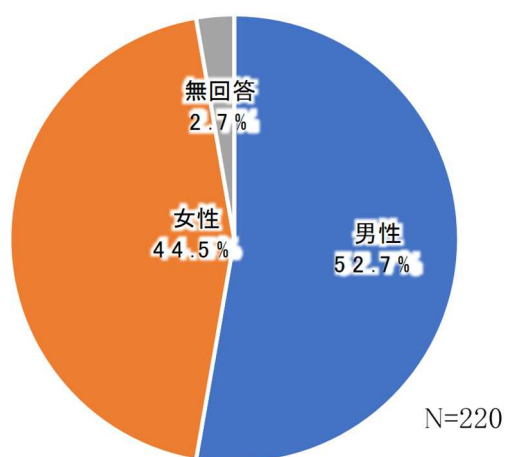
- 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が 100.0%にならないことがあります。
- 基数となる実数はNとして掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示しています。
- 一部のグラフについて、クロス集計をする上で「無回答」を省略しているものがあります。
- 1人の回答者が複数回答する設問では「MA」と表示しています。この場合、その比率の合計は 100.0%を上回ることがあります。

Ⅱ 調査結果

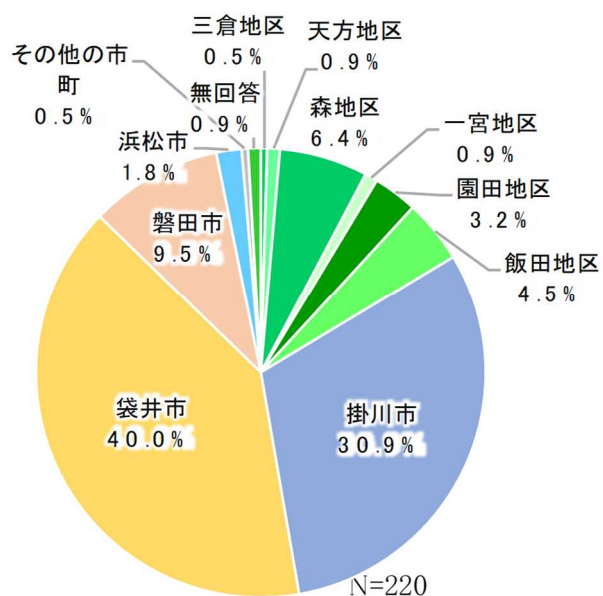
(1) 回答者の属性

【問1】回答者の属性

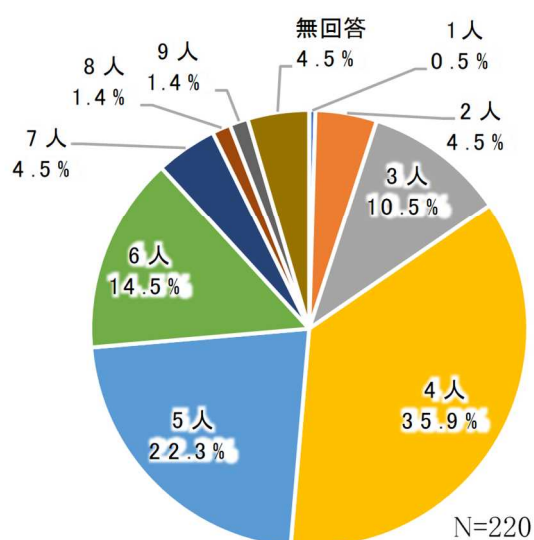
<性別>



<居住地>



<家族構成>

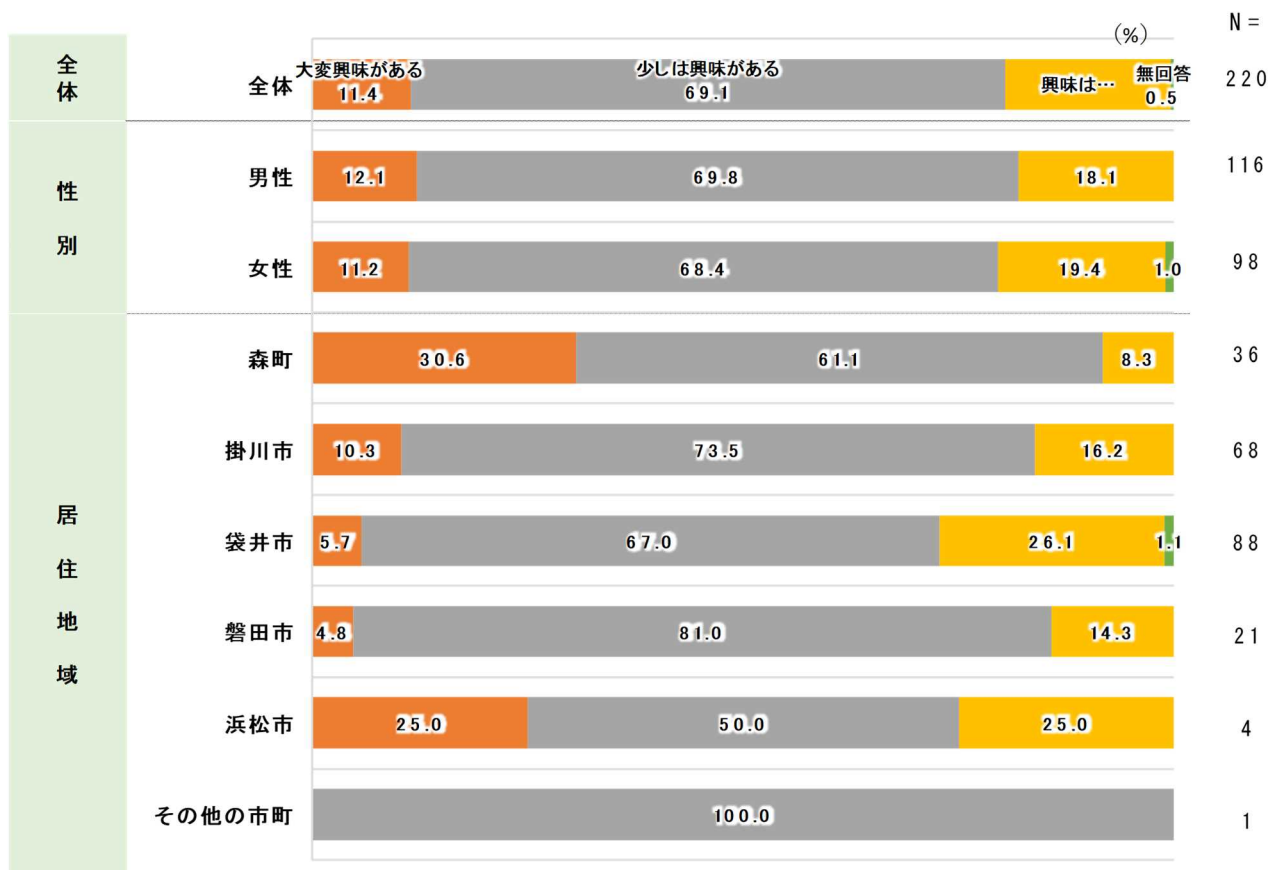


(2) 調査結果

1 森町についての興味関心度

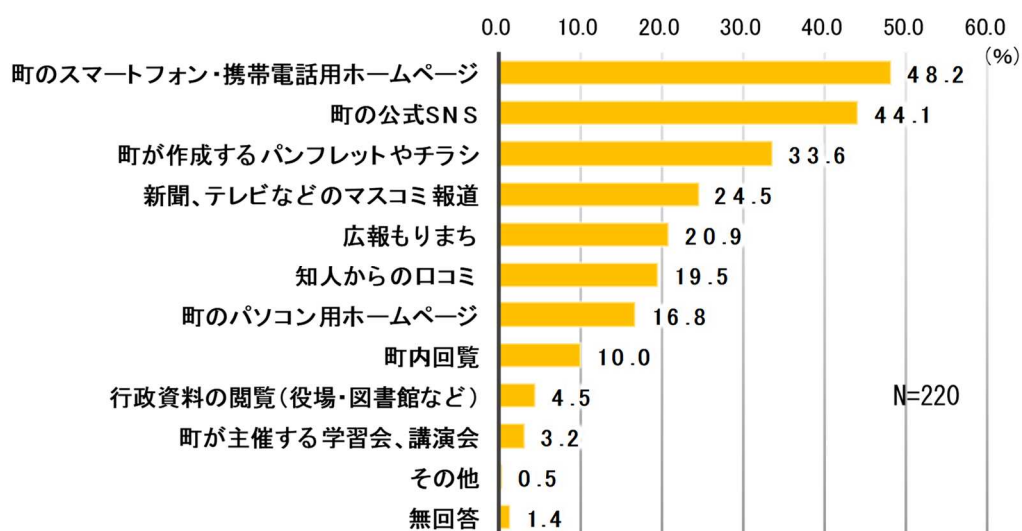
【問2】森町のことに興味がありますか。〈SA〉

- 全体では、「大変興味がある」が11.4%、「少しは興味がある」が69.1%であり、あわせて80.5%が興味があると回答しています。一方「興味はない」は19.1%でした。
- 男女別にみると、男女ともほぼ同じ割合で、約8割が興味があると回答しています。
- 居住地別にみると、森町外から通学している生徒でも7割以上が興味があると回答しています。



【問3】森町のまちづくりに関する情報入手の手段として、あなたが期待するものはどれですか。〈MA〉

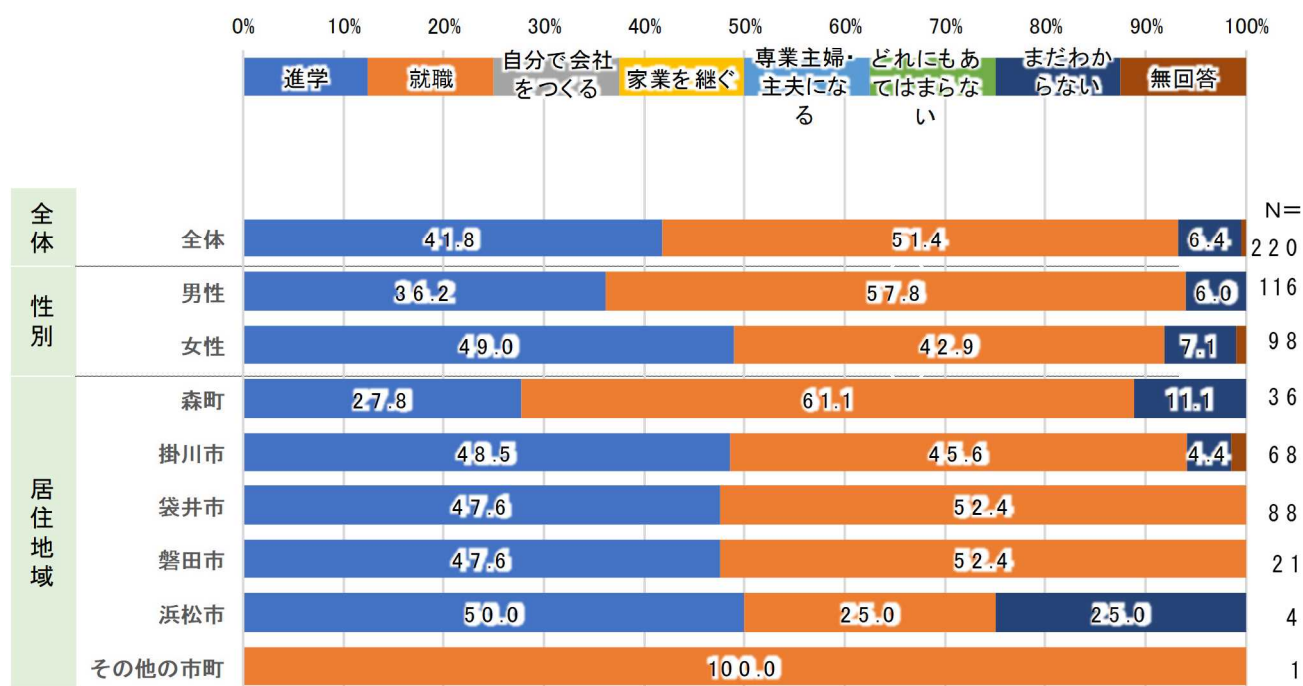
- 情報入手の手段としては、「町のスマートフォン・携帯電話用ホームページ」が48.2%、「町の公式 SNS」が44.1%と多くなっています。
- そのほかでは、「町が作成するパンフレットやチラシ」が33.6%、「新聞、テレビなどのマスコミ報道」が24.5%と続いています。
- 「町のパソコン用ホームページ」が16.8%であるのに対して、主にスマートフォンで閲覧する「町のスマートフォン・携帯電話用ホームページ」と「町の公式 SNS」を合わせると92.3%となり、スマートフォンから情報収集をする高校生が多くなっています。



2 卒業後について

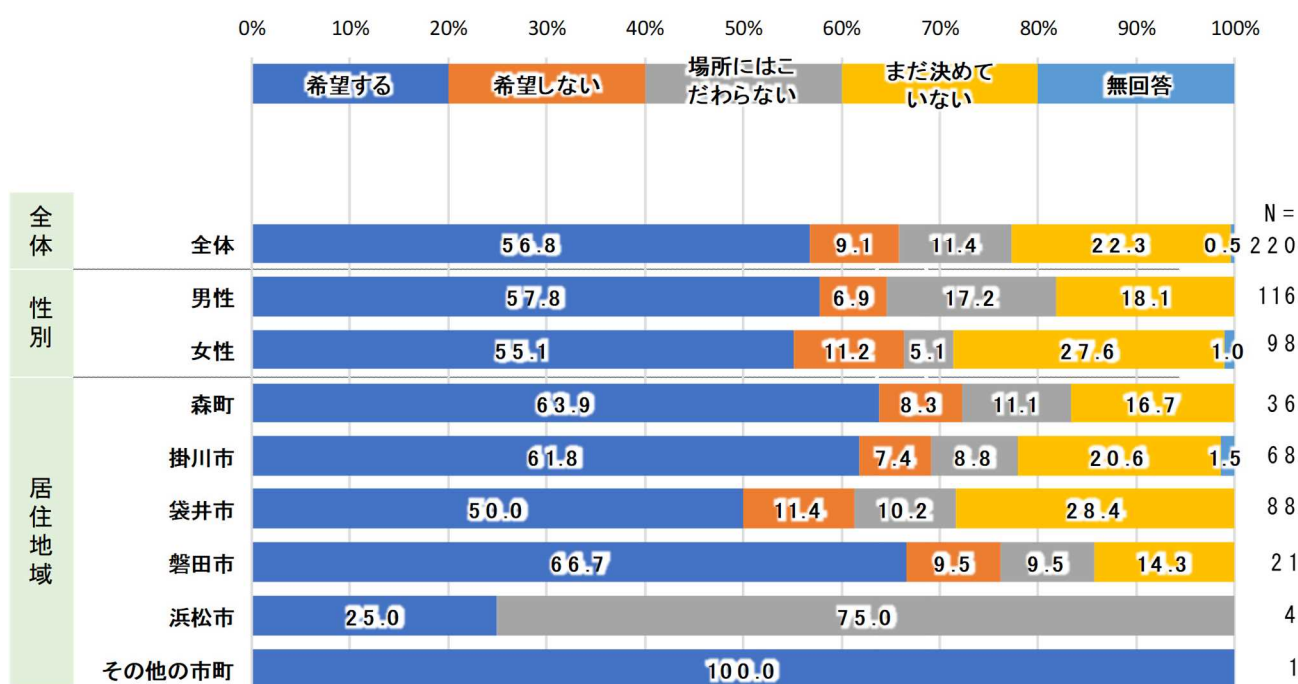
【問4】卒業後の進路の希望についてお聞きします。〈SA〉

- 全体では、「進学」が41.8%、「就職」が51.4%であり、既に進路の希望がはっきりしている高校生が93.2%となっています。
- 「自分で会社をつくる」や「家業を継ぐ」、「専業主婦、主夫になる」などの回答はありませんでした。
- 「進学」と「就職」を比べると、「進学」よりも「就職」を希望する高校生が約10.0%多くなっています。
- 男女別にみると、女性よりも男性の方が「就職」を希望する人が14.9%多くなっています。女性では、約半数が「進学」を希望しており、「就職」を希望する人よりも多くなっています。



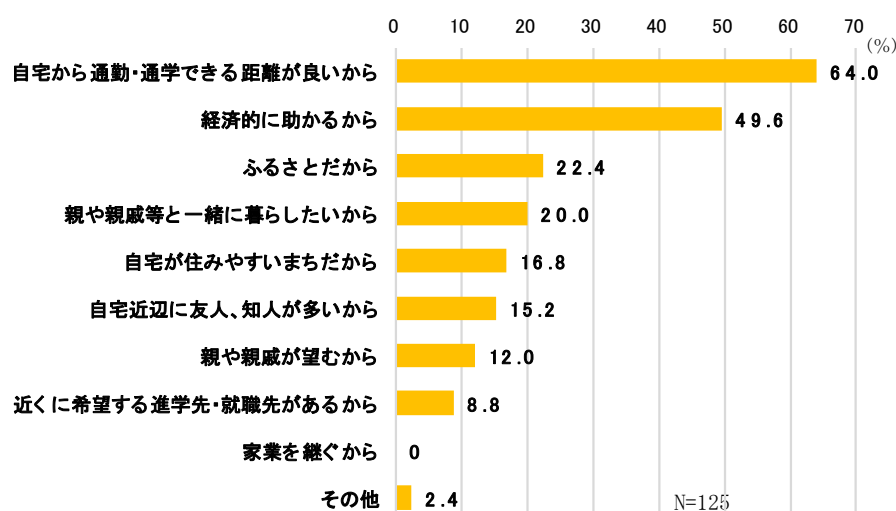
【問5】進学先・就職先などは自宅から通える範囲を希望しますか。〈SA〉

- ・自宅から通える範囲を「希望する」高校生は、全体の56.8%でした。
- ・男女ともに同じ傾向であり、半数以上が自宅から通える範囲を希望しています。
- ・自宅から通える範囲を「希望しない」人は、男性では6.9%であるのに対して、女性では11.2%となっており、女性の方が地元を離れる意向がやや高くなっています。



【問5-1】「希望する」と答えた方にお聞きします。その理由は何ですか。〈MA〉

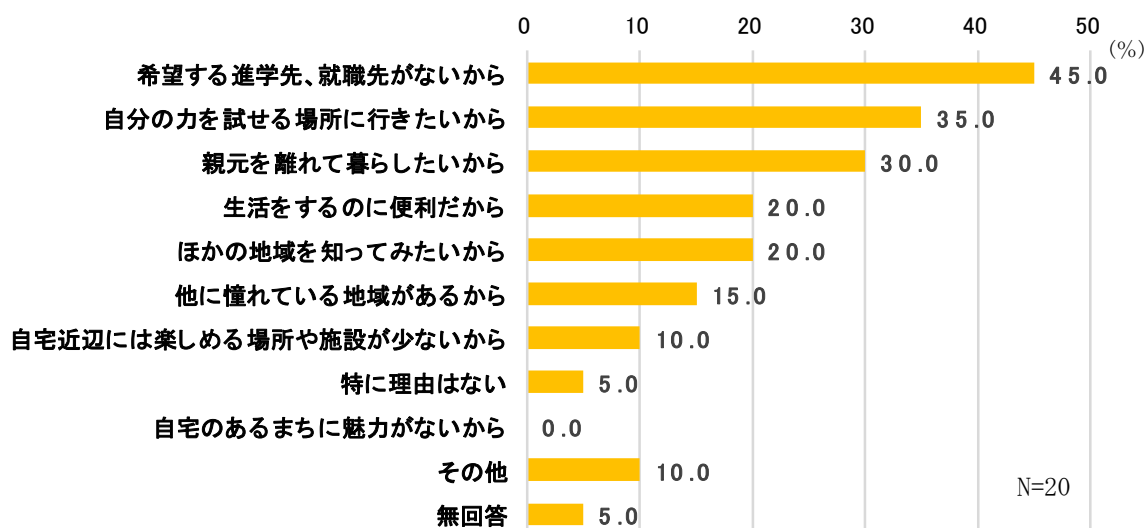
- ・自宅から通える範囲を希望する理由としては、「自宅から通勤・通学できる距離が良いから」が64.0%と最も多く、次いで、「経済的に助かるから」が49.6%と多くなっています。



【問 5-2】「希望しない」と答えた方にお聞きします。

その理由はなんですか。〈MA〉

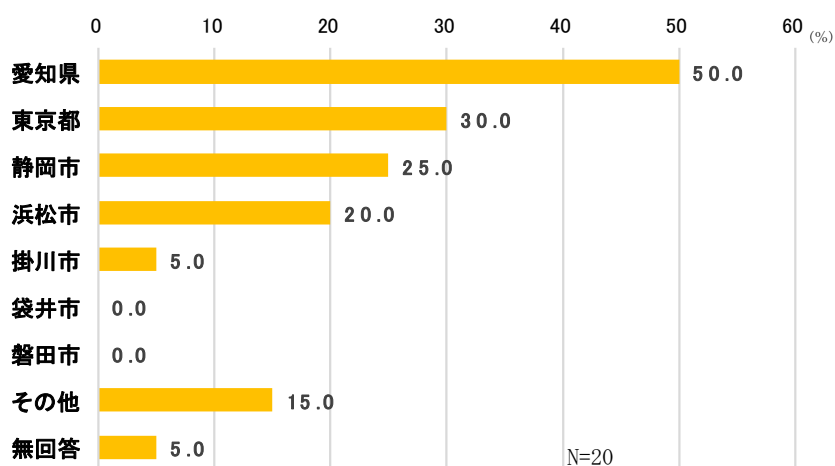
- 自宅から通える範囲を希望しない理由としては、「希望する進学先、就職先がないから」が 45.0%で最も多く、次いで、「自分の力を試せる場所に行きたいから」が 35.0%、「親元を離れて暮らしたいから」が 30.0%と多くなっています。
- 「自宅のあるまちに魅力がないから」と答えた高校生はいませんでした。



【問 5-3】「希望しない」と答えた方にお聞きします。

進学や就職で希望する地域はどこですか。〈MA〉

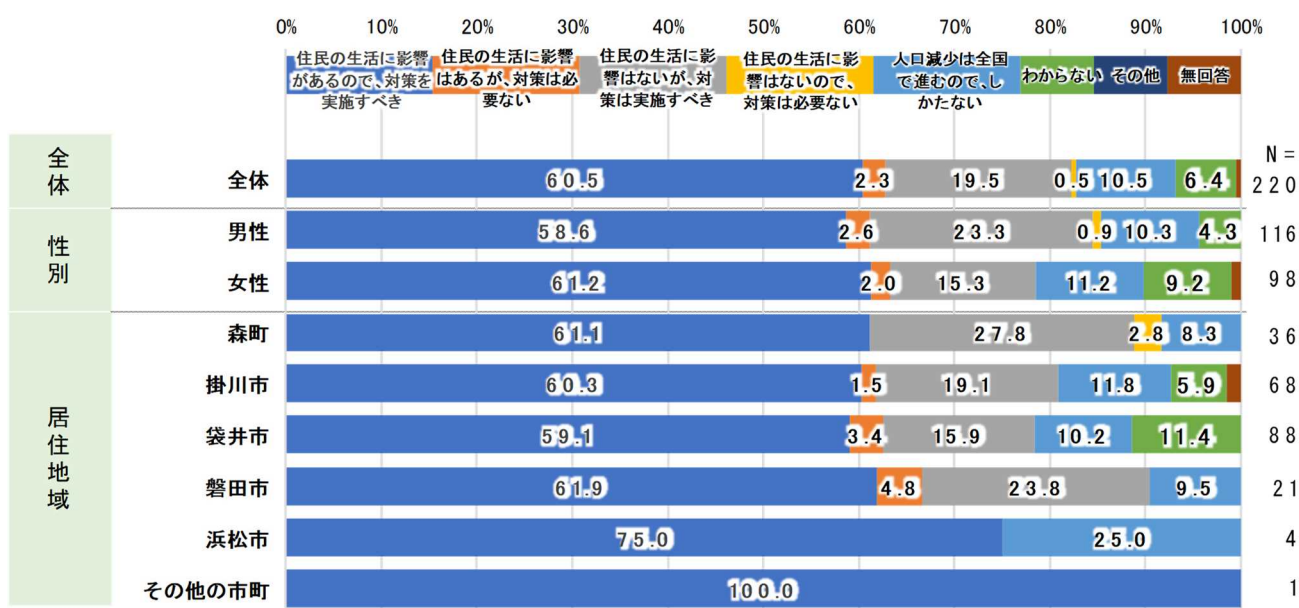
- 自宅から通えない範囲に進学先や通勤先を希望する人の行きたい場所としては、「愛知県」が 50.0%で最も多く、次いで、「東京都」が 30.0%、「静岡市」が 25.0%、「浜松市」が 20.0%と多くなっています。
- 「静岡市」や「浜松市」など静岡県内の市への希望を合計すると、50.0%になり愛知県と同じ希望率になっています。



3 人口減少について

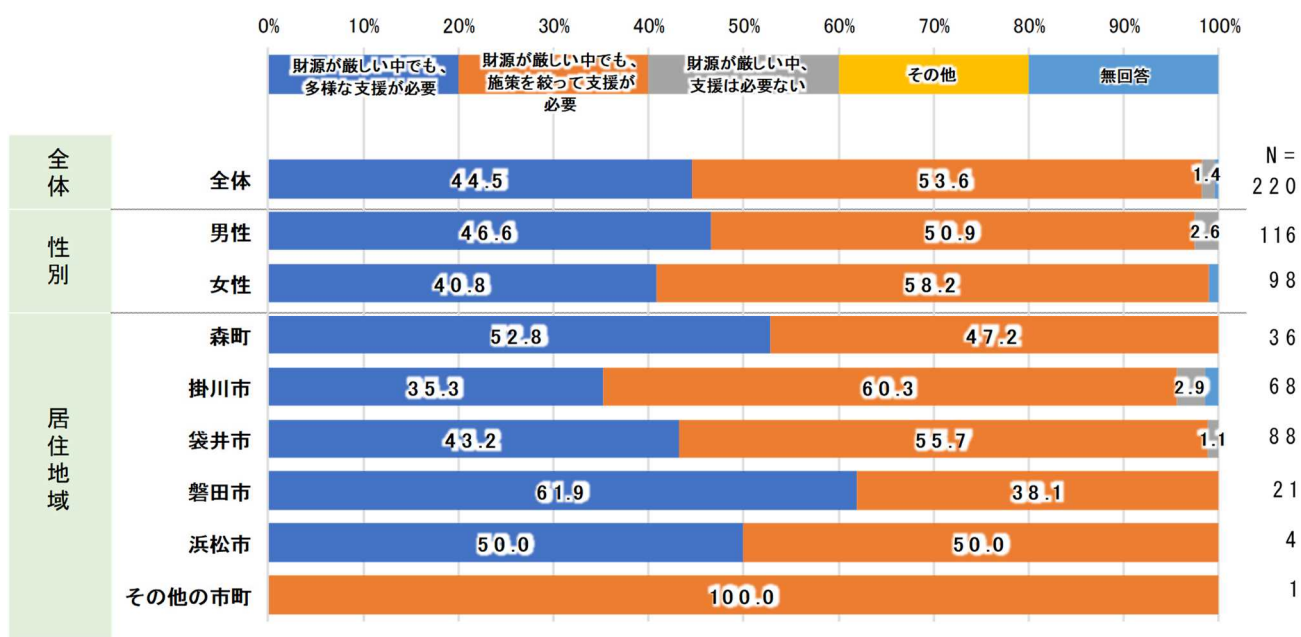
【問6】あなたは、人口減少についてどのように思われますか。〈SA〉

- 人口減少については、60.5%の高校生が「住民の生活に影響があるので対策を実施すべき」と回答しており、人口減少への対策の必要性を認識しています。
- 「住民の生活に影響はないが、対策は実施すべき」が19.5%であり、住民の生活に影響があるか否かに関係なく、高校生の8割が人口減少対策を実施すべきと考えています。



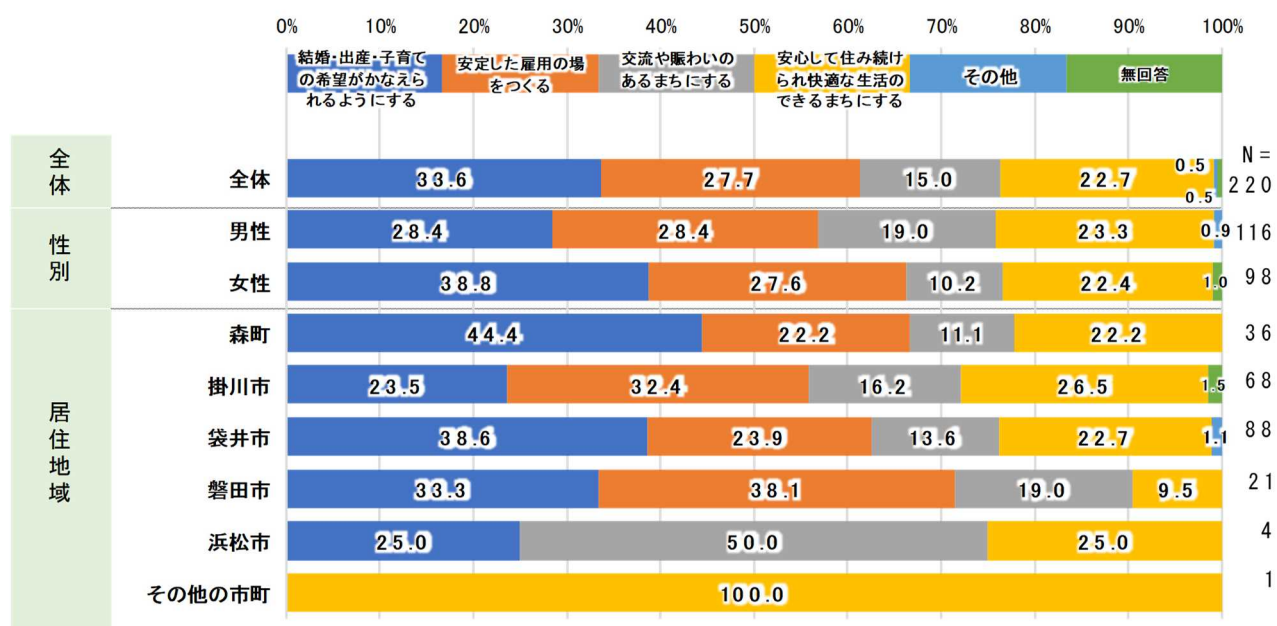
【問 7】 行政が行う人口減少対策の支援について、どのように思われますか。
 <SA>

- 人口減少対策の支援については、「財政が厳しい中でも、多様な支援が必要」が44.5%、「財政が厳しい中でも、施策を絞って支援が必要」が53.6%であり、98.1%の高校生が、行政が行う人口減少対策の支援を必要と考えています。



【問 8】人口減少に歯止めをかけるために、行政はどのようなことをすべきだと思いますか。〈SA〉

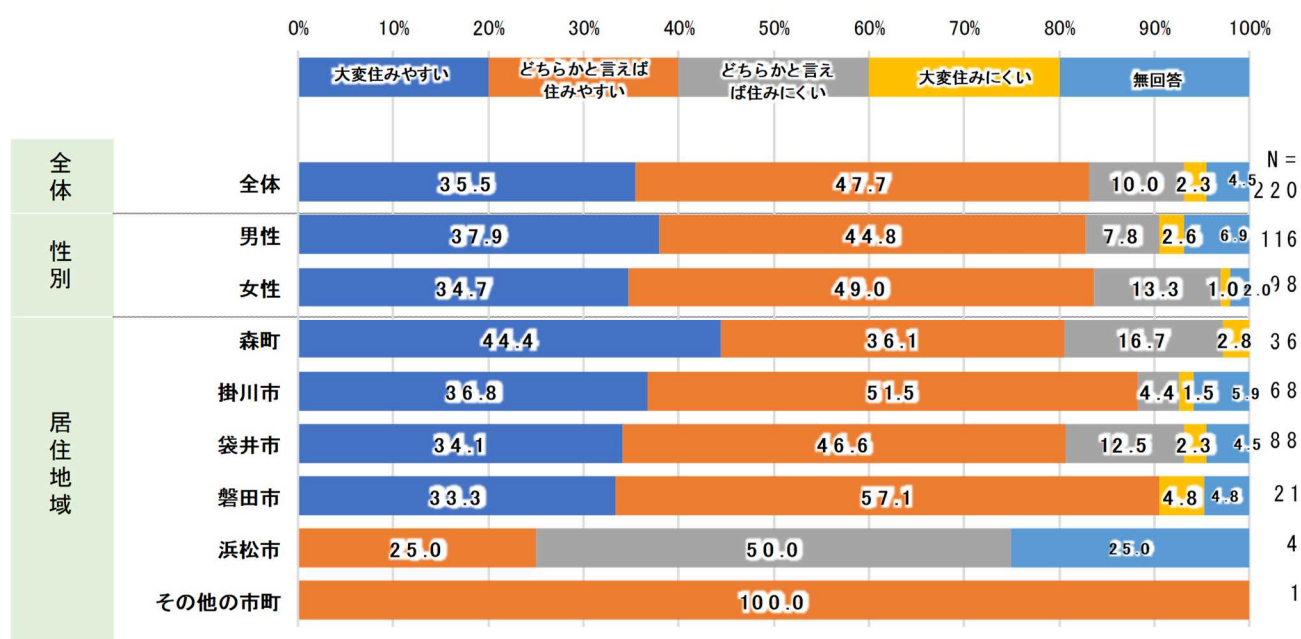
- 人口減少に歯止めをかけるために行政がすべきこととしては、「結婚・出産・子育ての希望がかなえられるようにする」が 33.6%で最も多く、次いで、「安定した雇用の場をつくる」が 27.7%、「安心して住み続けられる快適な生活のできるまちにする」が 22.7%と多くなっています
- 男女別にみると、男女ともに「結婚・出産・子育ての希望がかなえられるようにする」の回答が多くなっています、男性 28.4%に対して女性は 38.8%と回答率が高くなっています。



4 住んでいる地域について

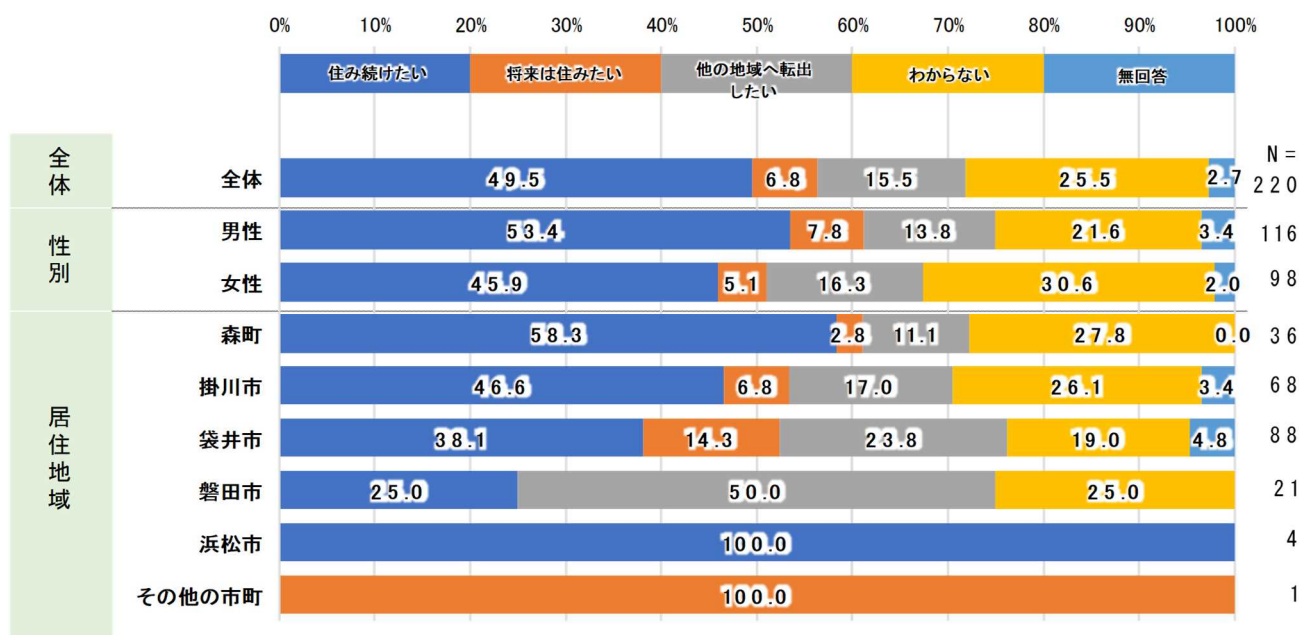
【問9】あなたが住んでいる地域は、住みやすいところだと感じますか。〈SA〉

- 「大変住みやすい」が 35.5%、「どちらかと言えば住みやすい」が 47.7%であり、合わせて83.2%の高校生が、住んでいる地域を住みやすいと感じています。
- 森町内に居住する高校生でみると、森地区、園田地区、飯田地区の3地区に居住する高校生で「どちらかと言えば住みにくい」や「大変住みにくい」と回答した人がおり、特に園田地区で住みにくいと感じている高校生が多くなっています。



【問 10】 あなたは、今後も自宅あるいはその近辺に住みたいと思いますか。
 <SA>

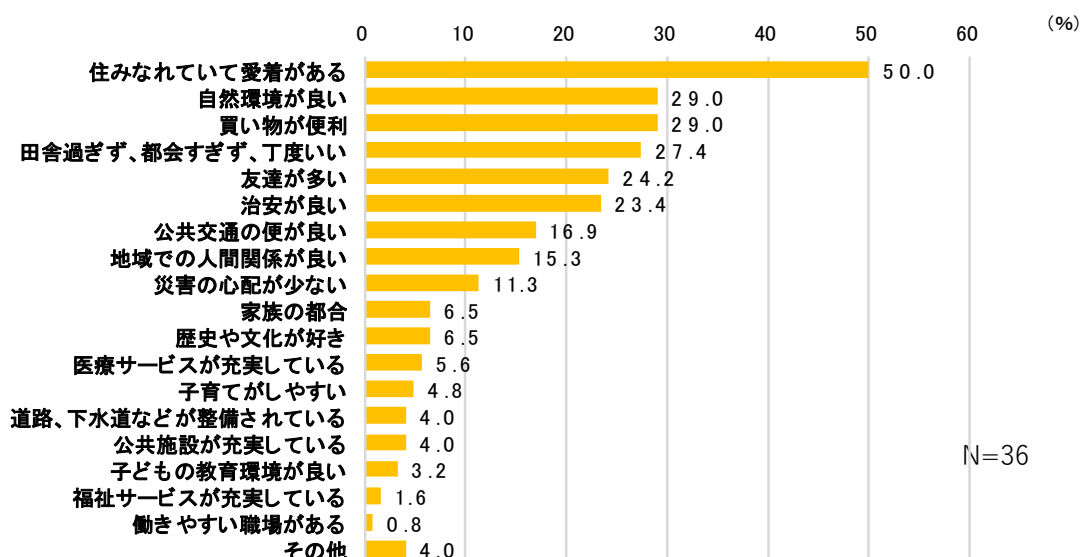
- 「住み続けたい」が49.5%でほぼ半数を占めました。「将来は住みたい」の6.8%と合わせると、56.3%の高校生が自宅やその近辺に住みたいと考えています。
- 一方で、「他の地域へ転出したい」と考えている高校生は15.5%であり、「わからない」という回答も25.5%と多くなっています。



【問 10-1】「住み続けたい」「将来は住みたい」と回答した方

自宅近辺に住みたいと思う理由は何ですか。〈MA〉

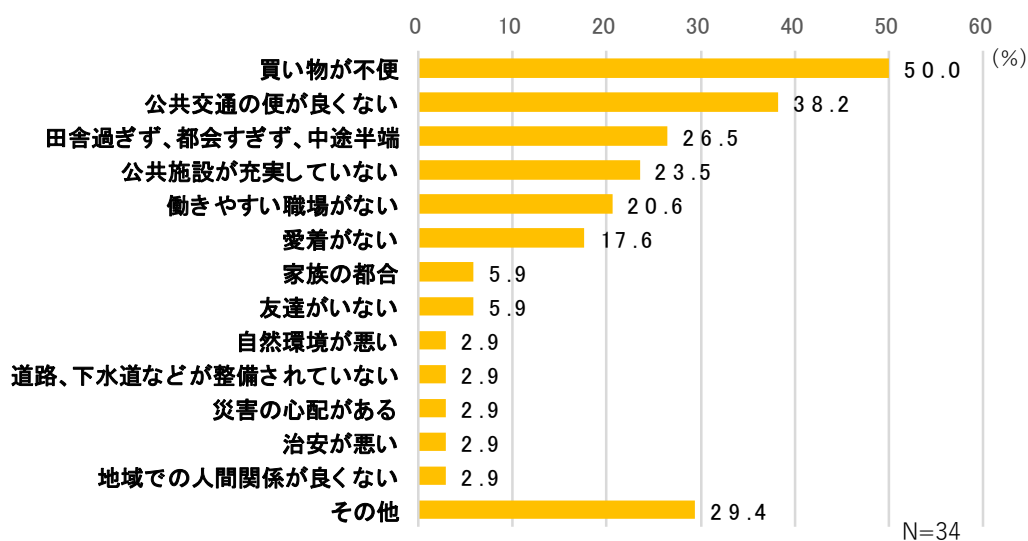
- 住みたい理由としては、「住み慣れていて愛着がある」が 50.0%で最も多く、そのほかでは「自然環境が良い」や「買い物が便利」、「田舎過ぎず、都会過ぎず、丁度いい」などの理由が続いています。



【問 10-2】「できれば他の地域へ転出したい」と回答した方

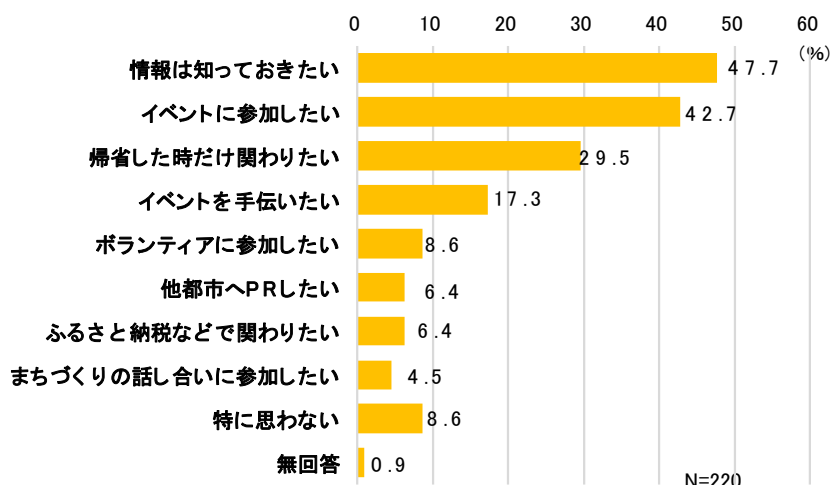
転出したい理由は何ですか。〈MA〉

- 転出したい理由としては、「買い物が不便」が 50.0%で最も多く、次いで「公共交通の便が良くない」が 38.2%と多くなっており、買い物や交通など日常生活に不便を感じている人が他の地域へ転出を希望している結果になっています。



【問 11】 高校卒業後、進学や就職などで自宅を離れた場合、その後も自宅がある地域と何らかの形で関わってゆきたいと思いますか。〈MA〉

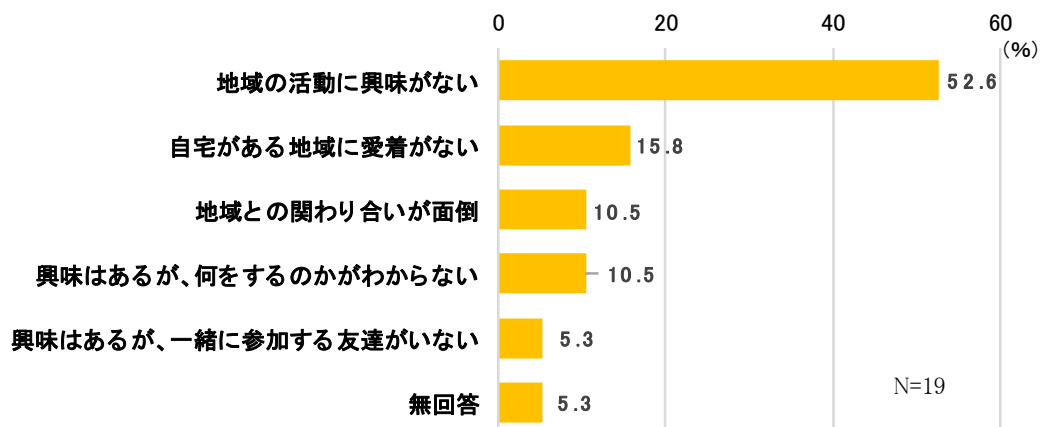
- 地域との関わり方としては、「情報は知っておきたい」が47.7%、「イベントに参加したい」が42.7%、「帰省した時だけ関わりたい」が29.5%と多くなっています。
- 「特に思わない」は8.6%であり、何らかの形で関わりを持ちたい高校生が多くなっています。



【問 11-1】 「特に思わない」と答えた人への質問

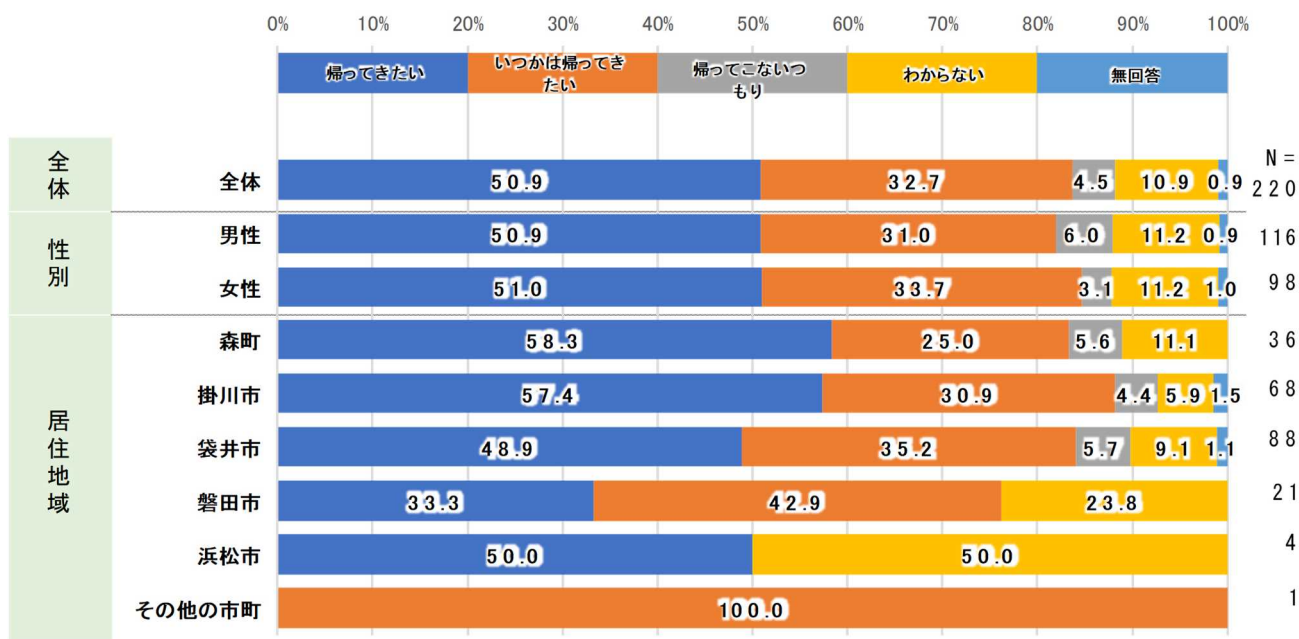
自宅がある地域の関わりの障害となるものに最も近いものは何ですか。〈SA〉

- 「地域の活動に興味がない」が52.6%と最も多くなっています。



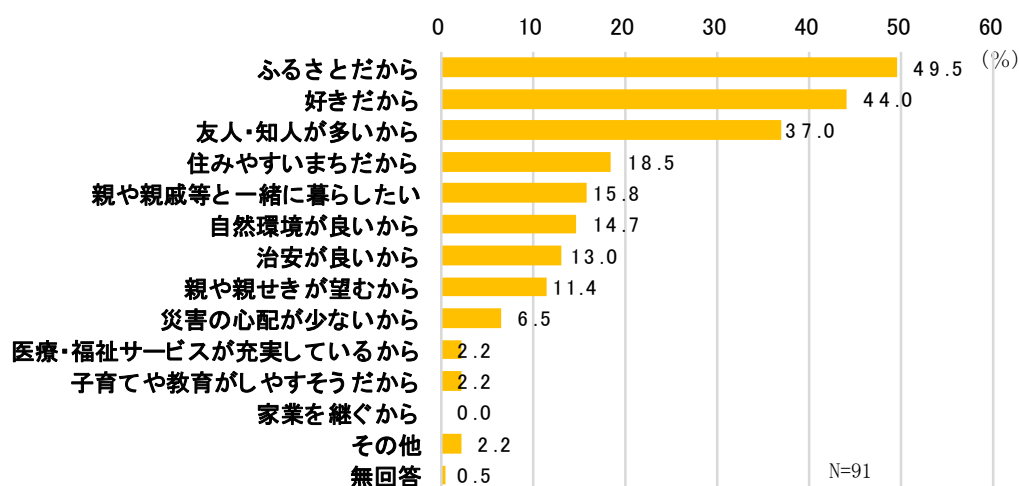
【問 12】高校卒業後に進学や就職などで一時的に自宅がある地域を離れたとしても、自宅のあるまちへ帰ってきたいと思いますか。〈SA〉

- 「帰ってきたい」と答えた人が 50.9%で半数を占めました。「いつかは帰ってきたい」を含めると 83.6%の高校生が、いずれは自宅のあるまちへ帰ってきたいと考えています。(うち森町居住者は、83.3%)



【問 12-1】「帰ってきたい」「いつかは帰ってきたい」と答えた人への質問。
自宅がある地域へ帰ってきたいと思う理由は何ですか。〈MA〉

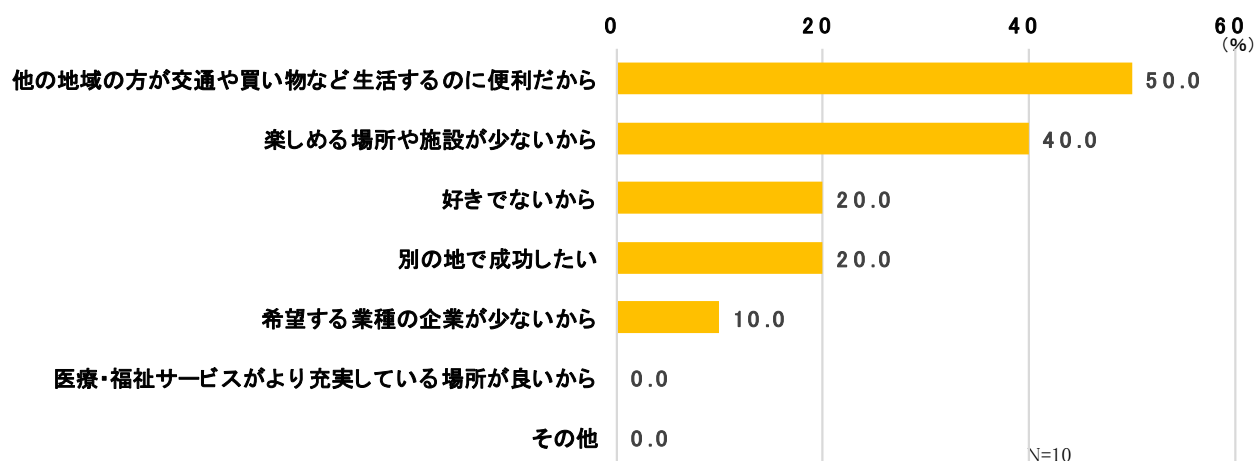
- 帰ってきたいと思う理由としては、「ふるさとだから」が 49.5%、「好きだから」が 44.0%、「友人・知人が多いから」が 37.0%と多くなっています。



【問 12-2】 問 12 で「帰ってこないつもり」と答えた人に質問します。

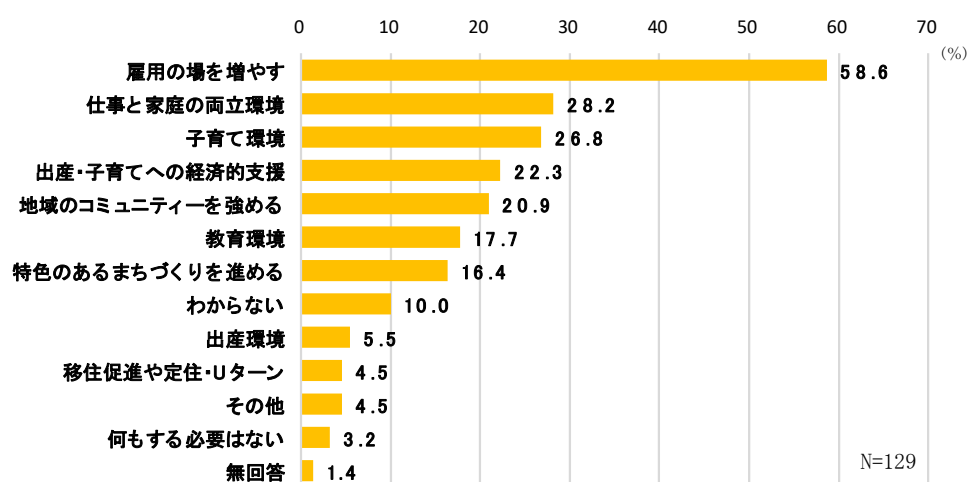
自宅がある地域へ帰って来たいと思わない理由は何ですか。 <MA>

- 帰って来たいと思わない理由としては、「他の地域の方が交通や買い物など生活するのに便利だから」が 50.0%、「楽しめる場所や施設が少ないから」が 40.0%と多くなっています。



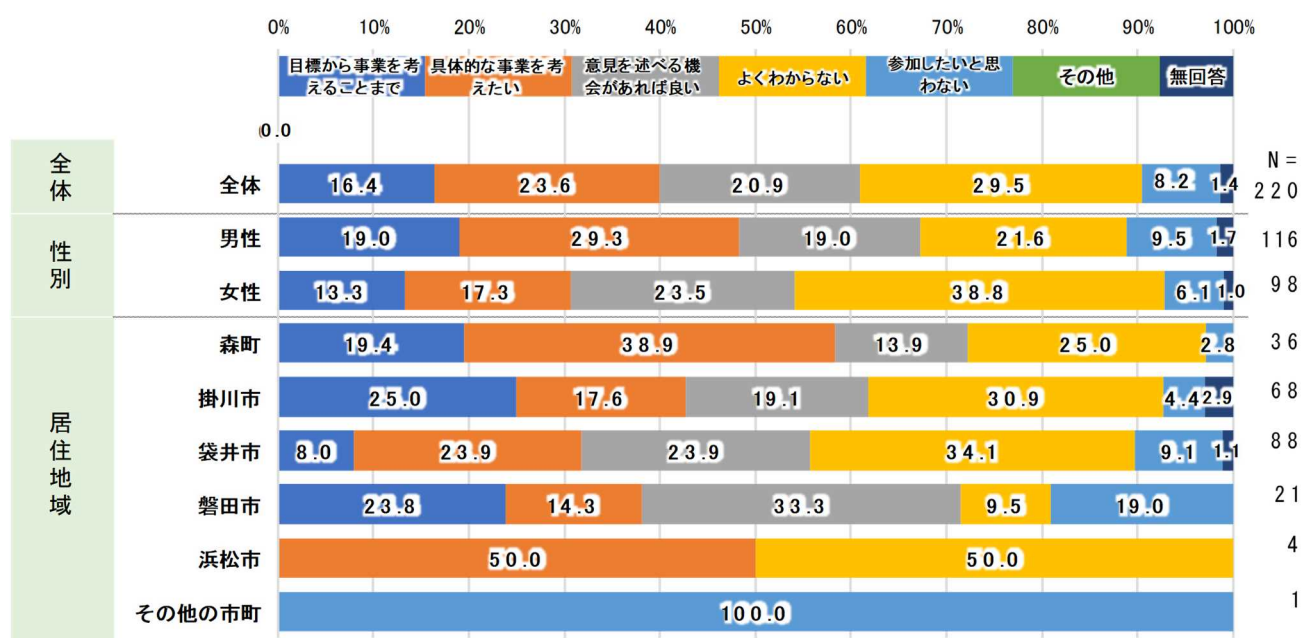
【問 13】 自宅がある地域に住みたくなるために、あるいは、今後も住み続けたくなるために最も力をいれて実施すべきことは何だと思えますか。 <MA>

- 「雇用の場を増やす」が 58.6%と最も多くなっています。
- そのほかでは、「仕事と家庭の両立環境」が 28.2%、「子育て環境」が 26.8%、「出産・子育てへの経済的支援」が 22.3%と続いており、雇用と子育てに関する意見が多くなっています。



【問 14】地域のまちづくりへの関わり方について、どのように参加したいと思いますか。〈SA〉

- 地域のまちづくりへの関わり方としては、「よくわからない」が 29.5%で最も多くなっていますが、参加方法では、「具体的な事業を考えたい」が 23.6%、「意見を述べる機会があれば良い」が 20.9%、「目標から事業を考えることまで」が 16.4%の回答となっています。
- 「目標から事業を考えることまで」、「具体的な事業を考えたい」、「意見を述べる機会があればよい」の3つを合わせると 60.9%であり、6割の高校生がまちづくりに参加したいと思っています。
- 男女別にみると、男性では「具体的な事業を考えたい」が 29.3%、女性では「意見を述べる機会があれば良い」が 23.5%と多くなっています。
- 居住地別にみると、森町内から通学している生徒のまちづくりへの参加意向が高くなっています。



(3) 自由意見

「森町」について、自由に意見をいただきました。

【情報発信】

- 森町は自然豊かでとてもいい所なのでもっといろんな人に知ってもらいたい。
- 人気アニメや人気ドラマなどのコラボ。
- 動画を作って SNS で発信する。
- 若い人が食いつくような話題をインスタに載せる。森町に観光している気分になれる VR を作って投稿する。
- 地域のイベントをもっと発信して、他の市より優れた部分を作る。
- 森町の観光名所やお店を知らない人が多いので情報を発信する
- まずは森町を知ってもらうために PR 活動や観光に力を入れた方が森町への関心が高まると思うから是非観光に力を入れて欲しい
- 森町の良さを周りに伝える
- 森町に住んでプラスになる事や良さを多くの人に伝えるようにすること。例えば、森のお祭りや森の特産物を重点的にアピールすればよいと思う。アピール方法としては、インスタなどの SNS で若者をターゲットにして行えばよいと思う。
- 森町の良いところをもっと PR する
- 森町は景色も良いし、観光スポットや特産物など魅力的なところや物がたくさんあるので、それらを程よいくらいに PR していけばよいと思う
- 景色がいい所やお店などを SNS で発信し知ってもらうと良いと思う。
- 高速道路の SA など森町について PR すると良いと思う。
- 積極的に情報を発信していく。
- 森町のことを知ってもらう場を設ける。
- 森町のことを宣伝する。
- 森町には魅力が少ないから魅力をつくる。
- 森町の良い所を PR
- イベントなどで人を呼び込み魅力を知ってもらう。
- 自然が好き、祭りが好き、静かなところに住みたいと思っている人を呼び込む。
- SNS を使っている人が多いので、インスタ映えスポットなどを作った方がいい。
- 若い人が食いつくような話題をインスタに載せる。森町に観光している気分になれる VR を作って投稿する。
- PR する。
- もっと森町の情報を色んな所で広めるべきだと思う。SNS だけではなく、テレビとかでも特集してもらおう。
- 森町の魅力をもっと周りに伝えればよいと思う。
- 森町は自然が良いという雰囲気があるけれど現代人は都会みたいなものを好むから SNS を利用して若者が喜ぶようなメリットの情報を SNS に公開する。

- PR するといい。
- 若い人たちに森町に誘うことや、年中のイベントが多いので SNS やチラシなど活用する。
- 情報発信の強化
- 穴場スポットを広める。
- SNS で宣伝する。
- 森町の魅力は自然豊かなところや食べ物がおいしい所。このことを PR するためにインスタなどで発信したらいいと思う。
- インスタ、ラインなどの SNS の利用。
- 特産物や行事の PR、近くの市だけでなく県外にも。
- インスタ映えスポットなどの探求。
- SNS で発信してイベントを開催するのはどうか。
- 地域住民へのインタビュー、その意見を発信する。
- 森町は自然豊かでとてもいい所なのでもっといろいろな人に知ってもらいたい。
- SNS で発信してイベントを開催するのはどうか。
- 健康に良く体も良くなるようなことをアピールすれば人が集まってくると思う。
- 今の時期は難しいが、雇用の場などを増やし、森町にはすばらしい自然や食べ物などあることを新聞などでまずは県内の市町村の注目を集めることから始めて、少しずつ範囲を広げていく方針でいくのがいいと思う。

【観光・イベント】

- 森町の魅力を他市の人にも伝えて、イベントを増やしたりウォーキングコースを伝えたりと一度森町に来てもらうことが大切。ガイドを付けてバスツアー形式でやるのもいいと思う。
- お店や観光地などを増やす。
- 高齢者も楽しめるイベントを増やす。
- 幅広い年代が楽しめるイベントを増やす。
- イベントを増やしていき福祉施設なども増やしていく。
- 皆が集まりたいと思えるような施設やイベントを増やしてほしい。
- もう少しイベントを増やした方がいろいろな人との関わりも増えコミュニケーションもたくさんとれるので、高齢者から小さい子供などの広範囲の年齢層が楽しめるようなイベントを作りたい。
- イベントをたくさん開いたり、森町に住んでいる人が交流できるような場を設ける。
- もっと子供から大人まで楽しめる行事を増やす。
- 高齢者が多いから、高齢者が楽しめるようなイベントをつくる。
- 交流を深めるために小さい子供でも出来るような内容をする。
- 森町は若者よりも高齢者が多いと思うので、若者が森町に集まってくるようなイベントなどを作って集めると良いと思う。
- イベントをもっと増やす。
- イベントなどを増やし、交通や施設でもっと便利になって欲しい。
- 行事を増やす。
- イベントを増やす。

- 森町で有名なイベントをもっと活気づける。
- 森町のいい所を色々な人に知ってもらうためにイベントをもっと増やすべきと思う。
- 森町のことを知ってもらう場を設ける。
- 森町の良い所をPR。
- イベントなどで人を呼び込み魅力を知ってもらう。
- 自然が好き、祭りが好き、静かなところに住みたいと思っている人を呼び込む。
- 幅広い年代が楽しめるイベントを増やす。

【空き家対策】

- 森町の豊かな自然や空き家を活かした宿泊施設を作る。
- 空き家の活用。
- 空き家や廃校の再利用。
- 空き家を塾にする。

【廃校の活用】

- 廃校などを活用して若者が来たくなるようにする。
- 廃校をキャンプ場にする。
- サバゲーなどは廃校の利用にいいのではないかなと思う。
- 森町の廃校を café にしたところで人は集まらないと思うので、少し遠くに行かないとないものを作ったりするのがいいと思う。

【子育て支援】

- 子供がストレスなく自由にのびのびと出来る広場や子育てをしている人たちの集いのスペースを設けたりすることで新米ママさんも色々なママ友が出来たりして今までよりよりよい子育てができと思う。
- 子育てがしやすいような街にして、移住してくる人を増やすような取り組みをして、住みやすい町にすればいいと思う。
- 子育てサービスを充実させ、住みたいと思ってもらえる町にする。
- 安全に遊べる場を増やす。
- 保育施設を増やす。

【福祉の充実】

- 福祉施設を増やす。

【雇用】

- 安定して働けるようにする。
- 遊べる施設を増やしたり若い世代の人が安心して働ける雇用の場所を増やす。
- 若い人が働けるところを増やし、交通の便が良かったら住みたくなると思う。
- 働く場所があると良いと思う。

- 職場を増やす。
- 安定した雇用の場を増やす。
- 雇用の場所を増やして、少子高齢化対策に努める。

【コミュニティ】

- 安心して住める町、お互いが助け合って暮らせる町にする。例えば今掛川市に住んでいるが、祖父母の家がある菊川市は魅力的。住みやすいし皆仲が良い。そういう菊川市みたいな町にして欲しい。
- コミュニティの充実。
- 地域コミュニティの充実。
- 若い人が高齢者と関わる機会を増やす。
- 住みやすくするために地域の安全や交流をすればいいと思う。

【交通】

- 交通の便を良くする。
- 交通機関の充実。
- 道路を増やす。
- 交通の便がもう少しよくなると良いと思う。
- 交通の便を良くしてほしい。今とても不便。
- 交通の便を良くし、店を増やしたらよいと思う。特にバスや電車の本数や時間、路線なども増やすといい。
- 交通の便を良くすれば人が来やすくなると思う。
- 交通機関の充実。
- 交通の便が発達したらいいなと思う。
- 交通の便を良くして、森町に行きたい環境を作る。
- 交通の便を良くしてほしい。せめて天浜は30分に2本は欲しい。
- 交通の便を良くする。本数を増やしてほしい。
- 電車の本数を増やすなど、交通の便を良くする。
- 森町には近くに2つインターがあるので、車があれば普通に暮らせるが、中高生には浜松に行ったりするとき不便なので交通の便を良くする必要があると思う。
- 交通整備。
- 移動手段をもっと増やす。

【公共施設等の整備】

- 空地があれば公園にしたらいと思う。
- 公共施設を増やす。
- 大人から子供まで楽しめる場所を作る。
- 施設を増やす。
- 施設を増やし若者も住みやすい環境を作ると良いと思う。
- 子供が安心して遊べる場を作る。

- ・ 若者などが遊べるような公共施設をもっと増やしてほしい。
- ・ 森町には魅力的な施設が少ないから増やしてほしい。
- ・ 活発化するようなまちを作る事。
- ・ 施設をたくさん増やす。
- ・ 建物を増やす。

【商業施設、娯楽施設など】

- ・ 他の市や町から来た人たちが遊べる施設があると良いと思う。
- ・ 森町には遊べる施設が少ないから大きな施設を作った方がいいと思う。
- ・ 親子が触れ合い場所があればいいと思う。
- ・ 他の市や町から来た人たちが遊べる施設があると良いと思う。
- ・ 森町に来た時に楽しめる施設ほしい。
- ・ お店を増やす。
- ・ 自然と何か新しい技術を含ませて、ここでしか体験できないようなイベント施設を作る。
- ・ 森町に来た時に楽しめる施設ほしい。
- ・ コンビニやスーパーなどお店を増やす。
- ・ お店や観光地などを増やす。
- ・ 遊ぶ場所を増やす
- ・ 飲食店を増やす。
- ・ 遊園地を作る。
- ・ 若い世代の人が行けるようなお店を増やす。
- ・ 大きな店を作る。
- ・ 店は地域の人も外部の人も助かるものがあれば地域が潤い、さらに外部から人が来るのではないか。
- ・ 店や働く若者が少ないから活力のある街にしていけるべき。
- ・ 周遊施設の増加。
- ・ 店を増やす。
- ・ スーパーなどでの買い物できるところを増やす。
- ・ 店のバリエーションを増やした方がいい。
- ・ 店などの数を増やす。
- ・ もっといろいろな施設を充実させればいいと思う。
- ・ 遊び場所を増やす。ショッピングモールがほしい。
- ・ 若い人が楽しめる施設を増やすと良いと思う。ピアゴくらいしかないから。
- ・ ショッピングモールなどのお店を増やす
- ・ スーパーマーケットや交流場、登山コースがあればいいと思う。
- ・ 施設を充実させる。
- ・ 大きいデパートを作ってくれば仕事場が増え住みやすい環境になると思う。
- ・ イオンのような大きい商業施設を増やしてほしい。
- ・ コンビニを増やす。
- ・ 買い物ができるお店を増やす。

- イオンなどの大きいショッピングモールがあれば住みたいと思う。
- 施設を増やす。コンビニやスーパーが少なく、買い物に手間がかかる。
- 京都のように景観に合わせたコンビニなどを作って欲しい。
- もっと買い物できるところや遊べるところを作る。
- 若い人が行けるような店を増やす。
- 全世代が楽しめるお店たくさん作る。
- もう少し施設などに魅力的なものを増やした方が良いと思う。例えばカフェやジムなどの施設。若者目線の魅力的な施設を増やす。
- ショッピングモールを作る。
- 流行りの店や美味しい飲食店を作る。
- 娯楽施設を作る。
- もう少しスーパーなどの飲食店を増やしてほしい。
- 少しでもいいからショッピングモールを増やしていけば便利にもなるし、住みやすい環境になると思う。
- 地域の皆が参加できる行事を増やす・ショッピングモールを建てる。
- ららぽーとなどの大型ショッピングモールがあると娯楽施設もあり楽しめる憩いの場となり人口が増えると思う。
- 今の経済面でもスペース的にもないと思うのでちょっとした娯楽施設を作れば良いと思う。
- 買い物できるところ作る。
- 高齢者が行きやすいカフェなど場所作る。
- 自然と何か新しい技術を含わせて、ここでしか体験できないようなイベント施設を作る。
- 森町は遠州の小京都で伝統的な物や古い建物が多いので、印象が崩れてしまうと思うが、所々お洒落な場所を作っても良いと思う。洋と和を混ぜた施設や食べ物など若者に人気が出そうなものを作ってほしい。
- 遊べる施設やスーパーなどを増やす。
- 娯楽施設の充実。
- 娯楽施設を増やし、若い人を呼び込む。
- 娯楽施設を増やす。
- 所々にコンビニなどを作る。
- 映画館とか作る。
- お化け屋敷や夢の国のような少し異色的な雰囲気のあるものがあると楽しそう。
- 小さい子供が楽しめるレジャー施設などの建設。
- 学生や若い人たちが遊べるような施設を作る。
- 子供や大人が遊べる場を増やす。
- 住みよい暮らしを作るために住宅のサービスを充実させること。
- 誰でも楽しめる遊べる施設を作る。
- 誰もが楽しめる場所を作る。
- 商業施設を増やしてほしい。
- 遊べる施設やスーパーなどを増やす。

- ・ 森町には遊べる施設が少ないから大きな施設を作った方がいいと思う。

【農業】

- ・ 森町ならではの特色あるものを作る事や高齢化が進み農業関連の仕事が人手不足になると思うので、行政が手を伸ばして支援を行う必要があると思う。

【環境・災害】

- ・ 環境などを良くする。
- ・ 災害が起きても対策を十分にできるようにする。
- ・ 空き家を活用して店を作ったり、県外の人に移住しやすいような防災マップを作ると良いと思う。

【まちづくり全般】

- ・ サービスを多めにする。
- ・ インフラを整える。ショッピングモールなど人が集まる大きな施設を建てる。
- ・ 若い人が働けるところを増やし、交通の便が良かったら住みたくなると思う。
- ・ 交通の便を良くし、施設が充実してほしい。
- ・ 交通機関の充実と交流の場をもっと増やす。
- ・ 交通の便を良くし、施設が充実してほしい。
- ・ 店や働く若者が少ないから活力のある街にしていけるべき。
- ・ 住んでいて楽しいなどと感じるために色々な世代の方と交流できる場所や機会を作ったりする。公園などの子どもたちが遊べるような場所を作る。
- ・ 若い人も住みやすくなるような環境を作ってあげれば、若者の人口が増え、森町の事も色々な人に知ってもらえると思う。
- ・ 若者が住みたくなることを実施する。
- ・ 若い人が高齢者と関わる機会を増やす。
- ・ 森町には遊べる施設が少ないから大きな施設を作った方がいいと思う。
- ・ 親子が触れ合う場所があればいいと思う。
- ・ 何かが大人気になって売れたら住みたくなるかもしれない。
- ・ 誰もが住みたくなるまちづくり。
- ・ 若い世代を増やす。
- ・ 若い世代の人が住みやすくする。
- ・ 高齢者が多いので子供を増やした方がいい。
- ・ 若い人を増やす。
- ・ 森町は高齢者が多いのでそれを何とかすべき。
- ・ 有名な方とのコラボで新商品を売り出す。

【その他】

- ・ 三倉は田舎すぎる。
- ・ 内情を良く知らないので意見できない。

Ⅲ 調査票

森町のまちづくりに関する高校生調査 ご協力のお願い

森町では、人口減少・少子少子高齢化に対応した、住みやすい森町をめざして「森町まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「総合戦略」という。）」というまちづくりの戦略を平成 27 年に策定しました。前回の策定から 5 年が経過したことから、町の人口や町民の皆様の行動の変化、意識の変化を再確認し、その結果を踏まえて新しい総合戦略を策定することになっています。

新しい総合戦略を策定するにあたり、次世代を担う高校生の皆さんの考えや意見を伺い、基礎資料として役立てていきたいと考えています。

このアンケートの集計結果は、統計的に処理し公表させていただきます。個人が特定されることはありません。ぜひ、みなさまの率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和 2 年 7 月

森町長 太田 康雄

ご記入にあたってのお願い

- 回答の記入は、直接このアンケート調査票にボールペンや濃い鉛筆でしっかりとご記入願います。
- 「その他」や記述の項目では、所定の欄に数字や具体的な内容を記入してください。

【お問合せ先】

森町役場 企画財政課 企画係

〒437-0293 静岡県周智郡森町森 2101-1

TEL : 0538-85-6305 FAX : 0538-85-5259

あなたご自身のことについてお聞きします

問 1. あなたご自身のことについて、お答えください。該当する番号に○印、()
に記入してください。

性別	1. 男性	2. 女性
住まい	【森町内】 1. 三倉地区 2. 天方地区 3. 森地区 4. 一宮地区 5. 園田地区 6. 飯田地区 【森町外】 7. 掛川市 8. 袋井市 9. 磐田市 10. 浜松市 11. その他の市町（ ）	
ご家族の人数	()人	

問2. 森町のことに興味がありますか。

1. 大変、興味がある 2. 少しは興味がある 3. 興味はない
4. その他（ ）

問3. 森町のまちづくりに関する情報入手の手段として、あなたが期待するものはどれですか。【おもなものを3つまでに○】

1. 広報もりまち
2. 町のパソコン用ホームページ
3. 町のスマートフォン・携帯電話用ホームページ
4. 町の公式 SNS（Instagram、Line、Twitter など）
5. 新聞、テレビなどのマスコミ報道
6. 町が主催する学習会、講演会
7. 町内回覧
8. 町が作成するパンフレットやチラシ
9. 行政資料の閲覧（役場・図書館など）
10. 知人からの口コミ
11. その他（

進路についてお聞きします

問4. 卒業後の進路の希望についてお聞きします。【1つに○】

1. 進学（大学・短大・専門学校など）
2. 就職
3. 自分で会社をつくる（起業）
4. 家業を継ぐ（家業を手伝う）
5. 卒業後すぐに結婚して専業主婦・主夫になる
6. どれにもあてはまらない
7. まだわからない

問5. 進学先・就職先などは、自宅から通える範囲を希望しますか？【1つに○】

1. はい（希望する）
2. いいえ（希望しない）
3. 場所にはこだわらない
4. まだ決めていない

問5-1 「はい」と答えた方にお聞きします。

その理由は何ですか？ 【おもなもの3つまでに○】

1. 生まれ育ったふるさとだから
2. 経済的に助かるから
3. 親や親戚等と一緒に暮らしたい（近くで暮らしたい）から
4. 近くに希望する進学先・就職先があるから
5. 家業を継ぐから
6. 自宅から通勤・通学できる距離がよいから
7. 自宅が住みやすいまちだから
8. 親や親戚が望むから
9. 自宅近辺に友人、知人が多いから
10. その他（ ）

問5-2 「いいえ」と答えた方にお聞きします。

その理由は何ですか？ 【おもなもの3つまでに○】

1. 希望する進学先、就職先がないから
2. 親元を離れて暮らしたいから
3. 自分の力を試せる場所に行きたいから
4. 自宅のあるまちに魅力がないから
5. 他の地域の方が交通機関や買い物など、生活するのに便利だから
6. 自宅近辺には楽しめる場所や施設が少ないから
7. ほかの地域を知ってみたいから
8. 他に憧れている地域があるから
9. 特に理由はない
10. その他（ ）

問5-3 「いいえ」と答えた方にお聞きします。

進学や就職で希望する地域はどこですか。 【おもなもの3つまでに○】

1. 浜松市
2. 袋井市
3. 磐田市
4. 掛川市
5. 静岡市
6. 東京都
7. 愛知県
8. その他（具体的には ）

人口減少についてお聞きします

日本の人口は今後減少すると予想されています。森町の人口は、現在約1万8千人ですが、国の推計では、20年後の2040年には、1万4千人弱（現在の77%）まで減少すると見込まれています。

人口減少は地域経済の縮小につながり、一例として、商店や医療機関などが少なくなったり、町の財政縮小により公共サービスが低下するなど、地域の活力が損なわれるおそれがあります。

日本の人口は今後減少すると予想されています。森町の人口は、現在約1万8千人ですが、国の推計では、20年後の2040年には、1万4千人弱（現在の77%）まで減少すると見込まれています。

人口減少は地域経済の縮小につながり、一例として、商店や医療機関などが少なくなったり、町の財政縮小により公共サービスが低下するなど、地域の活力が損なわれるおそれがあります。

問6. あなたは、人口減少についてどのように思われますか？ 【1つに○】

1. 住民の生活に影響があるので、対策を実施すべき
2. 住民の生活に影響はあるが、対策は必要ない
3. 住民の生活に影響はないが、対策は実施すべき
4. 住民の生活に影響はないので、対策は必要ない
5. 人口減少は全国で進むので、しかたない
6. わからない
7. その他（ ）

問7. 行政が行なう人口減少対策の支援について、どのように思われますか？

【1つに0】

1. 財源が厳しい中でも、多様な支援が必要
2. 財源が厳しい中でも、施策を絞って支援が必要
3. 財源が厳しい中、支援は必要ない
4. その他（ ）

問 8. 人口減少に歯止めをかけるために、行政はどのようなことをすべきだと思いますか？

【1つに0】

1. 結婚・出産・子育ての希望がかなえられるようにする
(保育・育児環境の充実、子育て支援の充実など)
2. 安定した雇用の場をつくる
(若者・女性・高齢者などが働きやすい地域にする、農業を振興するなど)
3. 交流やにぎわいのあるまちにする
(元気な高齢者を増やす、観光を促進するなど)
4. 安心して住み続けられ、快適な生活のできるまちにする
(安心・安全な居住環境を整備する、移住したくなるまちにするなど)
5. その他()

まちづくりについてお聞きします

問9. あなたが住んでいる地域は、住みやすいところだと感じますか？【1つに○】

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 大変住みやすい | 2. どちらかといえば住みやすい |
| 3. どちらかといえば住みにくい | 4. 大変住みにくい |

問10. あなたは、今後も自宅あるいはその近辺に住みたいと思いますか？【1つに○】

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. 住み続けたい | 2. 将来は住みたい |
| 3. できれば他の地域へ転出したい | 4. わからない |

「1」または「2」と回答した方

「3」と回答した方

問10-1 自宅近辺に住みたいと思う理由は何ですか？

【おもなものの3つまでに○】

1. 自然環境が良い
2. 医療サービスが充実している
3. 福祉サービスが充実している
4. 子育てがしやすい
5. 買い物が便利
6. 道路、下水道などが整備されている
7. 公共交通の便が良い
8. 公共施設が充実している
9. 子どもの教育環境が良い
10. 災害の心配が少ない
11. 治安が良い
12. 地域での人間関係が良い
13. 働きやすい職場がある
14. 家族の都合
15. 住みなれていて愛着がある
16. 歴史や文化が好き
17. 田舎すぎず、都会すぎず、丁度いい
18. 友達が多い
19. その他
(具体的に)

問10-2 自宅近辺に住みたいと思わない理由は何ですか？

【おもなものの3つまでに○】

1. 自然環境が悪い
2. 医療サービスが充実していない
3. 福祉サービスが充実していない
4. 子育てがしにくい
5. 買い物が不便
6. 道路、下水道などが整備されてない
7. 公共交通の便が良くない
8. 公共施設が充実していない
9. 子どもの教育環境が良くない
10. 災害の心配がある
11. 治安が悪い
12. 地域での人間関係が良くない
13. 働きやすい職場がない
14. 家族の都合
15. 愛着がない
16. 歴史や文化が嫌い
17. 田舎すぎず、都会すぎず、中途半端
18. 友達がいない
19. その他
(具体的に)

問11. 高校卒業後、進学や就職などで自宅を離れた場合、その後も自宅がある地域と何らかの形で関わってゆきたいと思いますか？【おもなものを3つまでに○】

1. 地域の情報は知っておきたい
2. 地域のイベントに参加したい
3. 地域のイベントを手伝いたい
4. 地域の魅力を他都市へPRしたい
5. 地域に係わるボランティアに参加したい
6. 機会があれば、まちづくりの話し合いなどに参加して、活動したい
7. ふるさと納税などで関わりたい
8. 帰省した時だけ関わりたい
9. 特に思わない

問11-1. 問11で「9. 特に思わない」と答えた人に質問します。自宅がある地域の関わりの障害となるものに最も近いものは何ですか？【1つに○】

1. 地域の活動に興味がない
2. 地域との関わり合いが面倒
3. 興味はあるが、何をするのがわからない
4. 興味はあるが、一緒に参加する友達がいない
5. 自宅がある地域に愛着がない
6. 他の地域と関わってゆきたい
7. その他（

問12. 高校卒業後に進学や就職などで一時的に自宅がある地域を離れたとしても、自宅のまちへ帰ってきたいと思いますか？【1つに○】

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1. 帰って来たい | 2. すぐではないが、いつかは帰ってきたい |
| 3. 帰って来ないつもり | 4. わからない |

問12-1. 問12で「1. 帰って来たい」「2. いつかは帰って来たい」と答えた人に質問します。自宅がある地域へ帰って来たいと思う理由は何ですか？【おもなものを3つまでに○】

- | | |
|------------------------------------|-----------------------|
| 1. 自宅がある地域が好きだから | 2. 生まれ育ったふるさとだから |
| 3. 家業を継ぐから | 4. 親や親戚が望むから |
| 5. 親や親戚等と一緒に暮らしたい
(近くで暮らしたい) から | 6. 医療・福祉サービスが充実しているから |
| 7. 子育てや教育がしやすいから | 8. 自宅がある地域に友人、知人が多いから |
| 9. 治安が良いから | 10. 災害の心配が少ないから |
| 11. 自然環境が良いから | 12. 現在の居住地が住みやすいまちだから |
| 13. その他（ | ） |

問12-2. 問12で「3. 帰ってこないつもり」と答えた人に質問します。

自宅がある地域へ帰って来たいと思わない理由は何ですか？

【おもなものを3つまでに○】

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 自宅がある地域の居住地が好きでないから | 2. ふるさとを離れ別の地で成功したいから |
| 3. 楽しめる場所や施設が少ないから | 4. 希望する業種の企業が少ないから |
| 5. 医療・福祉サービスがより充実している場所が良いから | 6. 他の地域の方が交通や買い物など生活するのに便利だから |
| 7. その他（ | ） |

問13. 自宅がある地域に住みたくなるために、あるいは、今後も住み続けたいするために最も力をいれて実施すべきことは何だと思えますか？【おもなものを3つまでに○】

1. 若い世代が安心して働けるように、雇用の場を増やす
2. 男女ともに結婚後も仕事と家庭の両立を図ることができる環境をつくる
3. 出産しやすい環境を整える
4. 子育てしやすい環境を整える
5. 出産・子育てへの経済的支援を行う
6. 子どもの教育環境を充実する
7. 移住促進や定住・Uターンなどの取組みを進める
8. 他の市町にはない、特色のあるまちづくりを進める
9. 地域のコミュニティーを強める
10. 何もする必要はない
11. わからない
12. その他（

問14. 地域のまちづくりへの関わり方について、どのように参加したいと思えますか？

【おもなものを1つに○】

1. まちの大きな目標と一緒に考えることから具体的な事業を考えることまで参加して行政と一緒に考えていたい
2. まちの大きな目標を考えることは行政に任せるが、具体的な事業を考える段階では自分も参加して、行政といっしょになって考えていたい
3. まちの大きな目標を考えることから具体的な事業を考えるところまで、基本的には行政に任せて、自分は意見を述べる機会があれば良い
4. よくわからない
5. 参加したいと思わない
6. その他（

問 15. 森町に住みたくなるためのアイデアなどをお聞かせください。

アンケートは以上です。ご協力、ありがとうございました。